専門課程・学校関係者評価結果報告書

令和８年６月４日

学校法人　愛自整学園
愛知自動車整備専門学校

「令和７年度自己評価」を基に学校関係者評価委員会が開催されました。ここにその結果を報告いたします。

１．令和７年度学校関係者評価委員会

矢澤　謙一	科学技術学園高等学校　名古屋分室長
鈴木　市朗	株式会社 KOUWA　LINE　取締役
鈴木　智晴	丸一運輸株式会社　総務部　整備主任
水口　良春	理事長
河合　良治	校長
辻岡　宏記	教頭

２．教育重点目標について

１	職人の育成	少子化による人材不足からの整備力低下の懸念から「職人の育成」という教育目標も設定し取り組んでいる。
２	育成目標	年間を通して学生らに社会人になるべく指針が設定され、月毎、学期毎とで自己評価されている。
３	「R７テーマ　受援力」	年度毎でテーマを設定し、先を見据え、自己に厳しく行動できる人材育成への取り組みをしている。
今後、さらに整備士不足の時代に突入すること、年代別での技術力の差、無資格での卒業、外国籍者への資格取得に向け、さらに 強化指導することで理解と賛同を得た。評価もおおむね良好とされた。		

３．評価項目

基準	項　目	評価及び意見
１	教育理念・目標	具現化もされ、教育理念も定められてある。 学校案内、体験入学等で周知されているが、今後深く周知させる。
２	学校運営	経営目標、育成目的等に沿った運営方針が策定されている。 教員が学び続ける環境整備を整えることでさらに学校力向上に取り組むこととなった。
３	教育活動	教育目標も具現化されており、策定されている。 少人数制＋学内進学者<３級取得者>と外部進学者のチームティーチィングの確立に取り組まれている。 １個／人の単体教材での無活動時間の削減に努める体制作りが積極的に取り組まれている。
４	学修成果	平成１６年度から完全就職＜留学生含＞を達成しており、良好である。 整備士国家資格取得、各種資格取得１００%の目標数値設定達成をすべく、一人一人の学生を大事にし、取得率達成に向けた教育指導に取り組まれている。 令和６年度専門課程卒業生､整備士資格を９５%ﾉ取得を達成している。
５	学生支援	就職関連も愛自整会を母体とし、外国籍者の対応も良好である。 毎週火曜日、水曜日、隔週土曜日の補習を実施していること、日々の指導の実践も含めて取り組まれている。
６	教育環境	月２回の実習班会議など実施されている。 令和５年度２学期以降の進校舎に移転しより良い学習環境となっている。
７	学生の受入れ募集	学科試験、面接を実施している。　告知等、充実させ学生数増加を図るとともに、適切な募集活動に取り組んでいる。
８	財務	中長期的に学校の財務基盤は安定していると、理事会で監査報告が適正である報告書もあり、おおむね良好である。 移転後に際し、財務基盤が不安定になるので節約、倹約をすることとなった。
９	法令の遵守	県指導検査、運輸支局指導検査などの報告により、おおむね良好である。さらに個人情報等の管理等をさらに徹底し対策することとなった。
１０	社会貢献	学校開放を保護者会等で伝達し活用を促している。さらなるPRを勧めることに取り組むこととなった。 ボランティア活動＜地域清掃・献血＞など移転後も取り組んでいる。

高等課程・学校関係者評価結果報告書

令和８年６月４日

学校法人　愛自整学園
愛知自動車整備専門学校

「令和７年度自己評価」を基に学校関係者評価委員会が開催されました。ここにその結果を報告いたします。

１．令和７年度学校関係者評価委員会

矢澤　謙一	科学技術学園高等学校　名古屋分室長
鈴木　市朗	株式会社 KOUWA　LINE　取締役
鈴木　智晴	丸一運輸株式会社　総務部　整備主任
水口　良春	理事長
河合　良治	校長
辻岡　宏記	教頭

２．教育重点目標について

１	職人の育成	少子化による人材不足からの整備力低下の懸念から「職人の育成」という教育目標も設定し取り組んでいる。
２	育成目標	年間を通して学生らに社会人になるべく指針が設定され、月毎、学期毎とで自己評価されている。
３	「R７テーマ　受援力」	年度毎でテーマを設定し、先を見据え、自己に厳しく行動できる人材育成への取り組みをしている。
今後、さらに整備士不足の時代に突入すること、年代別での技術力の差、無資格での卒業、外国籍者への資格取得に向け、さらに 強化指導することで理解と賛同を得た。評価もおおむね良好とされた。		

３．評価項目

基準	項　目	評価及び意見
１	教育理念・目標	具現化もされ、教育理念も定められてある。 学校案内、体験入学等で周知されているが、さらに周知させる。
２	学校運営	経営目標、育成目的等に沿った運営方針が策定されている。 教員が学び続ける環境整備を整えることでさらに学校力向上に取り組むこととなった。
３	教育活動	教育目標も具現化されており、策定されている。 少人数制の確立に取り組まれている。 １個／人の単体教材、少人数班教育による無活動時間の削減に努める体制作りが積極的に取り組まれている。
４	生徒指導	事前指導を主眼にし、生活習慣等確立されるよう取り組まれている。進学就職に関しても年度ごとに希望調査を実施し、１２月末を完全進路決定日として取り組まれている。
５	特別活動	高体連特別加盟への新部活設立に生徒らの活動を促す。
６	学修成果	平成１６年度から完全就職を達成しており、良好である。 整備士国家資格取得、各種資格取得１００％の目標数値達成をすべく、一人一人の生徒を大事にし取得率達成に向けた教育指導に取り組まれている。 令和６年度卒業生高等課程は整備士資格を100%取得を達成している。
７	生徒支援	愛自整会を母体とし、外国籍者の対応も良好である。 毎週火曜日、水曜日、隔週土曜日の補習を実施していること、日々の指導の実践も含めて取り組まれている。
８	教育環境	月２回の実習班会議など実施されている。 令和５年度２学期以降の新校舎に移転しより良い学習環境となっている。
９	生徒の受入れ募集	告知等、充実させ生徒数増加を図るとともに、適切な募集活動に取り組むこととなった。体験入学の実習項目の増加と企業ブースを設けることで、複数回の参加により、整備士への興味関心を高めるよう取り組まれている。
１０	財務	中長期的に学校の財務基盤は安定していると、理事会で監査報告が適正である報告書もあり、おおむね良好である。 少子化の中、倹約も踏まえ取り組んでいくこととなった。
１１	法令の遵守	県指導検査、運輸支局指導検査などの報告により、おおむね良好である。さらに個人情報等の管理等をさらに徹底し対策することとなった。
１２	社会貢献	学校開放を保護者会等で伝達し活用を促している。さらなるPRを勧めることに取り組むこととなった。 ボランティア活動＜地域清掃・献血＞などこれからも取り組んでいくこととなった。